

慶進高等学校の「今」を伝える

The Keishin Times



22

歩んできた道は確かだ。
時に振り返り、
未来を志向する。
それが確かな未来をつくるのだ。

VOL.22 TOPICS

- 02 祝卒業
- 03 祝卒業・LIFE is KEISHIN
- 04 「未来へ」～仲間と紡いだ
かけがえのない時間
- 06 慶進の小窓
From the Locker Room
大学入試合格状況
Keishin Radio Station

慶進高等学校

〒755-0035
山口県宇部市西琴芝二丁目12-18
☎ 0836-34-1111 ☎ 0836-21-7228
ks@keishin-ug.ed.jp

未来

「強くなければ生きていけない。優しくなければ生きていく資格がない」

アメリカの小説家レイモンド・チャンドラーの作品『プレイバック』の中で、主人公の私立探偵フィリップ・マローウはこう言いました。

皆さんが卒業した後：2020年、東京オリンピック・パラリンピックが実施され、多くの方が日本に來られます。2030年以降はAI・IoTによって、人間がいなくても自律して動く機械が従来の人間の仕事を代替していくとも言われています。2050年頃からは、日本国内が多文化・多言語・多民族の中で協調・競争する国際的な環境となると言われています。

これからの時代を生き抜くためにはどうすればいいのでしょうか。それは、人と異なる自分を主張する「強さ」と自分と異なる他人を受容する「優しさ」をもつことだと思います。慶進での高校生活を振り返ってみてください。みなさんは、入学して3ヵ月後の7月、体育館の工事が始まり、以降新体育館であるK

Sアリーナ完成までは限られたスペースを分け合いました。また、3年生になつてからは初めての催しである慶進祭の新天地での開催。その後も新天町との交流は続いており、地域に開かれた学校として大活躍をしています。その他、様々な場面でみなさんは「強さ」「優しさ」を培ってきました。今後はその「強さ」「優しさ」を自信に、次のステージで輝いてください。

「教育改革」・「入試改革」・「働き方改革」…世の中は改革にあふれています。そこにあるのは「未来への志向」でしょう。ただ、ドイツ元大統領ヴァイツゼッカーは「過去に目を閉ざすものは、現在に盲目となります」という言葉を残しています。未来を志向し、改革を掲げることはもちろん大切ですが、ただその際にはぜひとも、まずは歩んできた道を振り返り、現在を確かに生き、その上で未来に何を伝えていくべきか、何が大切なのかを考えたいと思います。ご卒業、本当におめでとう。

中高一貫コース



▲右から
奥迫美重子先生(コース主任、
笹川剛先生(SⅢ2)、
藤野恭平先生(SⅢ1)、
黒瀬清隆先生(コース長)

奥迫美重子先生(コース主任)、
笹川剛先生(SⅢ2)、
藤野恭平先生(SⅢ1)、
黒瀬清隆先生(コース長)

2組 笹川 剛先生
あれから6年。自分のどこか
どう変わったのか、きつとこれか
ら少しずつ実感することではし
ょう。家族という存在の大きさ、自
分という人間の小ささ、友達の優
待を告げます。

平成二十九年度 卒業生の皆さんへ



慶進高等学校 校長 花田 崇

これからの人生、常に「笑顔と情熱」を持って前進されることをお願いし、皆さんの前途に幸多
らんことを心からお祈りいたします。

アドバンス・グローバルコースの皆さんは14期生として3年
間、中高一貫コースの皆さんは9期生として6年間、それぞれの
コースの特性を生かし、互いに切磋琢磨し、人格を高め、強い志
を持ち、励まし合い、自分の「夢の実現」に向けて様々な場面で
明るく、元気で逞しく取り組まれ、素晴らしい実績を挙げられ
ました。ここに心から敬意を表します。

コース長 黒瀬 清隆先生
中高一貫コース9期生の皆さん、卒業おめでとうございます。
慶進中学校・高等学校で過ご
した6年間を今どう感じていま
すか。人間的にどのくらい成長で
きたでしょうか。いろいろな行事
などにどのくらい主体的に取り
組めるようになったでしょうか。
他者とのコミュニケーションを通
じて他人の意見を尊重し、自分
の意見を主張することがどれく
らいできるようになったでしょ
うか。これから進んでいく環境で
はそのような力を求められるこ
とが多くなると思います。卒業後
は次のステージに進んで行くこ
とを覚悟し、自分をもっと高めて
行ってください。そして学校に來
て我々を驚かせてくれることを
期待しています。

コース主任 奥迫 美恵子先生
9期生の皆さん、卒業おめで
とございます。入学の日から早
や6年間。入学の日の自分と並
んでみたら、きつと今の皆さんは
まるで別人のようだろうと思ひ
ます。若い時期の6年間は大人の
6年分よりはるかに多くの価値
ある時間であった
はず。成功体験ば
かりではなかつた
でしょうし、後悔
はあるはずで
す。けれども皆、真正
面から自分自身
を見つめ、自分に
何ができるのか
を一生懸命に自
問自答し、すこし
自分と言う人間
が見えてきたと
ころではないで
しょうか。「将来
の自分」は必ずど
こかに存在する
けれど、でもまだ
何も決まってい
ません。これから
先、目の前の課題
に真剣に取り組

み、納得のいく結果を積み重ねて
いってください。そうして数年後
「胸を張って社会に出て行く自
分」と出会うことを願っていま
す。まだまだ修行の身。これから
です。

1組 藤野 恭平先生
9期生の皆さん、卒業おめで
と！
皆さんはこの6年間でやり残
したことはありませんか？あの時
こうしておけば…と感じること
たくさんあります。残念
ながらそれを取り戻すことは
できません。過去を振り返りつ
つ、人生は前に進むしかないの
です。だからこそ今、この瞬間、その
一瞬一瞬がいかに大切かを知って
ほしいと思います。

コース主任 村谷 勉先生
ご卒業おめでとうございま
す。
夢や志の実現を目指して、絶
えず努力し続ける。そこに「輝
き」があると思います。
先日、ピョンチャンで行われ
ていた冬季オリンピックの感動
は、選手たちが、間違いなく長
く続けてきた努力、真摯な努力に
ほしさ、私たち大人がかけた言葉
の真意、離れてみて初めて分か
るこれらのことが、これから皆
さんをより器の大きな人間へと成
長させてくれることでしょう。
さて、4月からは、皆それぞれ
別の道を行くことになります。皆
さん、新しい環境での出会いをど
うか大切にしてください。出会
いは宝です。その中で大きくもま
れ、より深く強く成長していつて
ください。そして、どんな環境で
も誠実に努力することを忘れない
てください。自分のために努力
できる人は、将来人々のために何
ができる人です。再会の日を期待
しつつ、愛すべき皆さんに別れを
告げます。

コース長 藤生 博之先生
グローバルコース14期生のみ
なさん、卒業おめでとうござい
ます。慶進を卒業し、それぞれ次
のステージへと進んでいきます。
これからは、高校までの与えら
れる生活とはまったく違う生活
がまつています。そういった環境
の中では何をやるのかが問われ
ます。
そのためには、目標を定めて
主体的に判断し行動する姿勢
が重要になります。

1組 堀生 悠平先生
皆さん、ご卒業おめでとうござ
います。新たな生活を向かえ
る皆さんは未来に期待と少しの
不安を持ち合わせているとい
つたところでしょうか。高校生活
での自らの成長を活かして次の
ステップへ、大きく飛躍してくれ
ることを思います。
よく人生には「過渡期」とい
うものがあります。古いものか
ら新しいものへと移り変わって
いく時をあらわす言葉なので
すが、まさに今皆さんはその時
期に身を置いています。3月1
日の卒業式を終えてから住む
場所、学ぶこと、知り合う人々
等新たな世界が広がっていくま
す。恐れることなく、自分自身に
対する期待を持って、次の舞
台に飛び込んでください。
この3年間での時間が、皆さ
んにとって人生の糧に少しでも
なれたとしたら、心から嬉しく
思います。

2組 叶屋 大樹先生
卒業生の皆さん、ご卒業おめ
でとございます。君たちとの
3年間を振り返り、濃密な時間
を過ごさせていただいたことに
改めて感謝したいと思ひます。
これから皆さんは少しずつ大人
に近づいていきます。大人に必
要な概念は何か。それは「客観
的に見、主体的に考える力」だ
と思います。客観的と主体的は
全く相反する言葉に思えます
が、両方とも物事を成功させる
ためには必要な概念になりま
す。自分本位だ
けでは成功はで
きない、仲間の
意見にも耳を傾
ければ団結力が
増し、成功に近づ
く。3年間で学ん
できたこともし
れませんが、この
概念は非常に重
要です。これから
も今までの仲間、
これから出会う
仲間を大切に、
成功できるように
頑張ってください
と思います。これ
からも陰ながら
応援しています。

3組 後藤 宜孝先生
3年生の皆さん、卒業おめで
とございます。切
磋琢磨した高校生活に区切り
をつけこれから新しい人生のス
テージへ進む皆へ「挑戦する」と
いうのはなむけのことばを贈りた
いと思ひます。2月の登校日に
皆で「BIRU」という映画を観ま
した。これは誰も登頂を成功さ
せていない山の頂へ果敢に挑戦
する登山家の話でした。その主
人公たちは、いかにして自分た
ちもが驚くほどの大きな成果を
残せたのでしょうか。それはつま
り「始めから限界を決めなかつ
たから」だといえます。始めは誰
もが初心者ですが、経験を積み
仲間を得るうちに、大きな力を
蓄えていきます。将来の夢に妥
協せず、リスクを見極め、失敗し
ても成功するまで挑戦してい
てください。

グローバルコース



▲右から
葉屋大樹先生(GⅢ2)、
藤生博之先生(コース長)、
村谷勉先生(コース主任)、
後藤宜孝先生(GⅢ3)、
堀生悠平先生(GⅢ1)

3組 後藤 宜孝先生
3年生の皆さん、卒業おめで
とございます。切
磋琢磨した高校生活に区切り
をつけこれから新しい人生のス
テージへ進む皆へ「挑戦する」と
いうのはなむけのことばを贈りた
いと思ひます。2月の登校日に
皆で「BIRU」という映画を観ま
した。これは誰も登頂を成功さ
せていない山の頂へ果敢に挑戦
する登山家の話でした。その主
人公たちは、いかにして自分た
ちもが驚くほどの大きな成果を
残せたのでしょうか。それはつま
り「始めから限界を決めなかつ
たから」だといえます。始めは誰
もが初心者ですが、経験を積み
仲間を得るうちに、大きな力を
蓄えていきます。将来の夢に妥
協せず、リスクを見極め、失敗し
ても成功するまで挑戦してい
てください。

アドバンスコース



ペンの力を固く信じ常に温かく生徒を見守る「七人の侍」

▲右から秋穂実先生(AⅢ2)、工藤洋子先生(副担任)、高松祐次郎先生(AⅢ1)、岡崎史恵先生(コース長)、亀山直紀先生(AⅢ4)、前田一郎先生(AⅢ3)、大本浩先生(コース主任)

コース長 岡崎 史恵先生
いよいよ旅立ちの日を迎えました。おめでとうございます。高校在学中、随分いろいろなことがありましたね。それら一つひとつが、今では皆さんの心の支えとなっています。皆さんが大学卒業後に出て行く社会は、大きな変化の真っ只中です。高校での学習は先生が「答え」を与えてくれるのを待っていた、やや受身の姿勢だった人もいるかもしれませんが、しかしこれから先は、過去に例のない、すなわち「答え」のない課題について、自分の頭で理解し、どうすれば解決していくのか考え、検証し、実践していく力をつけていく必要があります。大学での「学習」はまさにそういう「主体的」なものになります。

コース主任 大本 浩先生
「才能なく生まれてくる人などいない」私は常にそう思っています。自分の中にある才能をいち早く見つけ出し、一刻も早くそれを磨く努力をするべきです。そのためにはあらゆる場面を学びの機会と捉え、恐れず怯まず、挑戦し続けることが大切です。試験も苦労も困難も、全て自分の才能を発掘するための過程です。自分の中にある優れた才に注目し、ひたすらそれを伸ばすことに力を注いでください。

副担任 工藤 洋子先生
ご卒業おめでとうございます。3年間皆さんと共に様々な体験をしてきました。慶進祭では皆さんの創作意欲と職人技に驚かされ、実力強化合宿では頑張った達成感を共有し、ボスターセッションでは聴衆を引き付ける発表に感動し、修学旅行では未知の世界に共に挑戦していききました。さらには、努力しても報われないことや失敗したことなどもありましたね。しかし、そのすべてが皆さんを創りあげ成長させてきました。私も共に成長させていたできました。様々なことを素直に吸収していく皆さんのこれからの成長を楽しみにしています。

新天地での新たな出会いを大切に、自分にできることを探し続けてください。ご卒業おめでとうございます。

3組 前田 一郎先生

世の中には絶対を知っておくべきことがあります。(自分を大切にすること、人に感謝することとか、高校レベルの勉強もそうです。それはたぶん世の中の1割であとは知らなくていいこと1割残りの8割は知らなくても生きていけるが、知っておいたほうがいいことです。その8割をどれだけ身に付けているかが人間の幅を広げ、あなたの魅力につながります。そんな人間になるには、様々な人に会う、未知の経験をする、多くの本を読むという努力が必要です。卒業後は自分で使える時間が増えます。自由な時間をどれくらい自分の研鑽に使えるかが差を生みます。みんな頑張れ、私も頑張ります。お互い成長してまた会いましょう。

1組 高松 祐次郎先生

「縦の糸はあなた 横の糸は私 織りなす布は いつか誰かを 暖めうるかもしれない」
(中島みゆき『糸より』)

糸と糸とが交わって、筋目のある模様を織り出した織物のことを「綾(あや)」と言います。一本では何かを為すことは難しい糸も、別の糸と交わることで、誰かを暖める布が完成するように、人と人も交わることで他の誰かを暖めたり、他の誰かと繋がったりすることが出来ます。これを「彩(あや)」と言います。人は人と繋がることで人生に「彩り」が生まれるのです。みなさんこれからも今まで以上に多くの人と交わり、自分流の「綾・彩」を作り、人生を「彩」って生きてください。ご卒業、本当におめでとう。

4組 亀山 直紀先生

そうだ うれしいんだ 生きる よろこび
たとえ 胸の傷がいたんでも なののために 生まれて なにをして 生きるのか
こたえられないなんて そんなのは いやだ
今をいきる ことで 熱い ころ 燃える
だから 君は いくんだ ほぼ ほとんど (アンパンマンのマーチ)

新しい出会いや、学問から影響を受け、自分の生き方や考え方を変化させていくことと思います。真心をもつて努力を続け、そしていつか社会での自分の役割を見つけてください。

2組 秋穂 実先生

「天を相手にして 己を尽くし 人を咎めず 我が誠の足らざるを尋めべし」(西郷南洲翁遺訓より引用)

LIFE is KEISHIN 私の3年間

慶進高校で過ごした3年間で、私は精神的に大きく成長できました。その一番の要因は部活動と勉強の両立にあると思います。その継続はかなり大変でしたが、テスト週間や電車での移動時間を活用し、他の時間は部活動に一生懸命取り組みました。時には部活を辞めたいと思ったり、伸び悩む時期もありましたが、先生方が心配して声を掛けてくださったおかげで気持ちが楽になりました。

部活と勉強の両立は困難なものでしたが、引退したら部活をしていた時間はたいへん充実していたと実感し、今では継続して良かったと思います。

今後は、慶進で学んだことを活かして、何事も最後まで諦めずに頑張ろうと思っています。



グローバルコース3年 久芳 雅
北九州市立大学 国際環境工学部 環境生命工学科 合格

私は3年間の高校生活によって、大きく成長することができました。

まずは勉強面です。私は高校入学時から志望校が決まっていたので、志望校合格に向けて3年間勉強に励んできました。「入試は運ではなく努力次第」という先生方の言葉を胸に週テストや課題テストを無駄にしないことが、私が志望校合格に辿りつけた理由だと思います。

また、ボランティア活動に参加したことが自分のめざす将来を再確認するきっかけとなり受験勉強を続ける上での心の支えになりました。

日々勉強してこれた自分一人の力によるものではありません。先生方や友人、家族の支えがあってこそであり、本当に感謝しています。そして慶進高校での貴重な経験を胸に、今後もさらに頑張ろうと思っています。



アドバンスコース3年 田中 悠稀
山口大学 医学部 保健学科 合格

私は、慶進で6年間学んだことで、大きく成長できたと思っています。中学生の時から、先輩方の話を聞いたり、将来の夢について考える行事が多くあったので、しっかりとした目標を定めることができ、大学入試に向けた姿勢を早い時期からつくることができました。また、合唱や慶進祭などの行事は、仲間との絆を深めることができ、一生の思い出です。

勉強面では、「継続」と「反復」を念頭に努力しました。意識の高い仲間たちに刺激を受け、また、先生方の細やかな単語テストや分かりやすい授業のおかげで、継続して頑張ることができました。支えてくださった先生方や家族、友人に心から感謝しています。

この感謝を忘れず、今後も努力し続けます。



中高一貫コース3年 島田 果穂
九州大学 歯学部 歯学科 合格

「未来へ」 仲間と紡い かけがえの ない時間



●入学式



●修学旅行(オーストラリア方面)

先のことをあらわす言葉に「将来」と「未来」というものがあります。意味は同じように見えますが、「将来」は「将来にたたらんとす」、今まさに訪れようとしている時間です。例えば、来年の天皇退位に伴う元号の変更、2020年の東京オリンピックなどまもなく行われる出来事は皆さんにとって「将来」です。

その一方で、皆さんの時間は長きに渡る「未来」です。どのように変わるかも決まっていない時間の中で徐々に自分の人生の道筋を見つけていくってください。

そして、もしその中で困難にぶち当たったときには、この3年間で努力したこと、仲間との時間を思い出してください。次の1歩の足がかりが見つかると思います。



●勉強合宿



●修学旅行(関東)



●慶進祭

憧れと希望を胸に入学した慶進。ここで過ごした3年間はあつという間に過ぎましたが、どの一日を切り取って振り返ってみても、充実した時間だったと思います。

私がリーダーとなり行った初の新天町の慶進祭。この企画、運営を通して過不足無く指示を出す難しさ、順序良く計画を立てて実行する大切さを学びました。不器用な私を支え、ついてきてくれた友達や後輩に、改めて感謝したいと思います。

私は今後小学校教諭をめざし、大学へ進学しても慶進での経験で培った人間力を支えに学んでいこうと思います。「瞬間を積み重ねて一生の財産にする」という座右の銘を胸に、これからどんな苦しいことがあっても乗り越えていきます。

最後に、どんな時も心の支えとなつて導いて下さった先生方、いつも優しく寄り添ってくれた友達、3年間本当にありがとうございました。

アドバンスコース3年1組 玉川 綾音



アドバンスコースⅡ2 金崎 恵里那

皆さんには将来の夢がありますか。進路選択は夢を叶えるために重要なことです。しかし高校生で夢がある人は少ないと思います。それを見つけるために私がとても大切だと思ったことはオープンキャンパスで興味のある学部にとにかく行くことです。様々な学部を見ることで新たな夢を見つけることができ、その夢に対する覚悟を再確認することができるからです。

私は高校選択の際に部活と勉強どちらを本気ですか最後まで決断できずアドバンスコースへ入学しました。毎週テストが行われ部活と勉強のどちらも中途半端になっていました。つまり私自身両立する覚悟がないのに入学してしまったのだと思います。当時私は自分自身で頑張っていると思っていました。しかし今振り返ればもっと頑張れたんじゃないかと思うことがたくさんあります。後輩の皆さんにはそんな後悔をしてほしくありません。自分をしっかりと見つめ直しこれからの高校生活頑張っしてほしいと思います。

そんな中で私が慶進に来て本当に良かったことは多くの人との出会いです。慶進にきたからこそここにいる先生や仲間に出会えました。今の自分があるのはそんな周りにいる人たちのおかげです。後輩の皆さんもこのようなつながりを大切にし、慶進に来たから出会えた人たちと残りの高校生活を満喫してください。

慶進での6年間は本当にあっという間でした。振り返って考えた今、慶進の中高一貫で良かったなと強く思います。中学校、高校生活を共に送った同級生は、受験の時期に心の支えとなりました。また、6年間支えてくださった先生方だからこそ、受験期にも安心して相談することができました。

思い返すと、数学が苦手な私のことを気につけて、4ステップ委員会を開いてくださった笹川先生、推薦入試を勧め、進路の選択肢を広げてくださった担任の藤野先生、推薦対策をしてくださった先生方など、熱意のある先生方が私の中高6年を支えてくださいました。

私は将来、山口県で高校の国語教員になることを志しています。この夢も慶進での6年間と慶進の先生方のおかげで見つけることができました。慶進の6年間の経験や出会いを大切にし、感謝を忘れず将来に向かって進んでいきます。

中高一貫コースⅢ1 早川 佳佑



thank you KEISHIN

My Graduation

「卒業」という言葉の意味を調べてみるといくつかの意味が出てきました。その中の一つに「次の段階に進む」という意味があります。卒業と聞いて多くの人は「締めくくり」という環境や仲間との「別れ」といった意味を想像する人が多いと思います。しかし実は「卒業」とは次のステージへ向けてのスタートラインにたっていることをいうのです。そして今日、卒業を迎え、3年生の皆さんはどのような気持ちでこれまでの3年を思い返していますか。今回はそんな3年間の思い出や感謝の気持ち、また後輩から先輩へのお祝いの言葉を載せてみました。

グローバルコースⅢ3 岡田 拓真



私が後輩たちに伝えたいことは、今ある時間を大切にしてほしいということです。私は今日卒業を迎えますが振り返ると高校生活は本当にあっという間でした。そう思えるのは部活も勉強もきつくてしんどかったけどとても充実した生活だったからだと思います。

部活で仲間と目標に向かって本気で頑張ることもクラスメイトと同じ空間で勉強することも、高校生活の今しかできません。だから今ある時間を大切に、常に何事にも一生懸命取り組んでください。確かに辛くなったり、理不尽なことで怒られたりして嫌になることもあります。しかしそのような経験が自分自身を大きく成長させてくれると思います。どんなに辛くどんなに嫌なことがあっても乗り越えてほしいと思います。

最後に友達との時間を大切にしてください。高校を卒業すると、遠くの大学に行く人や就職する人もいて、なかなか会うことができなくなります。高校の仲間と一緒にいられるのは今しかありません。そんな時間を残りの高校生活の中で大切にしてください。これから今ある時間を大切に何事にも一生懸命努力して充実した高校生活を送ってください。

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。皆さんはこの慶進高校の仲間と共に過ごす中で、自身の目標へ向けて努力し、心身ともに大きく成長されたことと思います。たくさんある学び舎の中で奇跡的に皆さんは出会い、そしてこれから各自の志へ向けて進んでいくことと思います。今までと異なる環境に飛び出すことに不安を感じている方もいるかも知れませんが、中学校・高校と出会いや別れを繰り返してきたように、今までの環境とお別れするということは、また新たな出会いが皆さんを待っているはずです。皆さんのこれからの「出会い」が素晴らしいものであるように祈っています。

この先進む道で辛いことがあっても、この慶進中学校・高等学校で学んできたことを今後の糧にし、より一層のご活躍を期待しています。

生徒会長
アドバンスコースⅡ2 岡崎 優里

慶進の小窓

Vol.17

この小窓を開ければ、常盤公園が見える。あの小窓を開ければ、第一グラウンドが見える。慶進にはそんな小窓がたくさんあります。でも、きつと慶進を見るための小窓もあるはず。そんな小窓を紹介するコーナーが、この「慶進の小窓」。第17回の「小窓」はKSアリーナ1階にある「ピロティー」です。KSアリーナ新設に伴い生まれたこの空間で、どんな活動が行われているか、少し覗いてみましょう。



ピロティー

KSアリーナ新設に伴って生まれたのがここ「ピロティー」です。利用用途が少ないと思われがちですが、様々な運動部によって有効に利用されています。

ピロティーをよく利用している部活の一つが野球部です。他の運動部との兼ね合いで野球部の練習場所は限られています。そこで、穴の開いた軽いボールを使ってのバッティング練習やTバッティングをピロティーで行っています。また、陸上部も週2～4回ほどの頻度でピロティーを利用してトレーニングをしています。主にドリル練習と呼ばれる、動きの型を体に覚えさせる反復練習をピロティーで行っています。



From the Locker Room vol.13

宇部グルメ
店舗情報 IPG フード＆ドリンク

Androidのみ公開中

部の魅力を伝えるためには「宇部グルメ」だ!宇部の街の活性化を目標に、慶進高校情報処理部のアプリ開発が始まりました。アプリを完成させるためには、パソコンでの作業に留まらず、

- ①アプリの開発 ②デザインやコンセプトの考案
③店舗への取材や交渉

と部員それぞれに役割があります。部長の渡邊くん(ⅡG)は「仲間で仕事を分担して一つのものを創りあげる。苦勞もありましたが、社会の仕組みを実感することができました。特にお店への交渉はとても緊張して、他では得られない良い経験でした。」と語ってくれました。

完成したアプリはGPSマップから直接店舗情報を検索できるようになっていたり、動画でのCMも閲覧できるようになっていたり様々な工夫が凝らされています。現在、Androidにて公開されており、宇部市が主催する「第3回オープンデータアプリコンテスト」では、地域の魅力創出をテーマにときわ湖水ホールで行われた公開プレゼンテーションの結果、見事「優秀賞」を受賞しました。

時代の最先端を行く情報処理部の活躍に、今後も期待が集まります。

GPSマップによる店舗検索



直接店舗情報へ

CMによるアプローチ



情報処理部

慶進から世界へ発信
高校生がアプリを開発する時代に。
コンテストで優秀賞を獲得!

・頑張れ慶進生
夢はゆずれない

平成29年度 大学入試合格状況 (2月19日現在)

■国公立大学	青山学院大学	2
千葉大学	立教大学	1
広島大学	中央大学	1
山口大学	駒澤大学	1
山口県立大学	関西学院大学	4
山陽小野田市立山口東京理科大学	同志社大学	2
下関市立大学	立命館大学	3
九州大学	関西外国語大学	1
九州工業大学	近畿大学	12
北九州市立大学	龍谷大学	5
防衛大学校	広島修道大学	3
海上保安大学校	山口学芸大学	7
水産大学校	福岡大学	8
■私立大学	西南学院大学	3
慶應義塾大学	など	
明治大学		

Keishin Radio Station

慶進生や先生をゲストに迎え、放送中の“This is Keishin Radio Station”。慶進生の日常から、学校行事、先生方のちょっとした裏話まで話題盛り沢山で放送中です。慶進生のリアルな声を通じて、ぜひ人間力に触れてみてください。ナビゲーターの松原さんと田中先生の息の合った軽快なトークにも注目です。

■FMきらら 80.4mhz
■サンサンきらら 89.7mhz

毎週金曜日17:00～絶賛放送中

